

学校再開にむけて～新しい生活様式 三ツ沢小学校 ver～

今回の未曾有の感染症拡大・休業の度々の延長には、保護者の皆様には大変なご苦労とご心配があったことと思います。学校では再開に向けて、様々な想定をし、お子様の安全を第一に考えた準備を進めています。つきましては、ご家庭にもご協力をお願いしたいことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

☆ご家庭にお願いしたいこと

① 毎日の健康観察をお願いします

毎日の体温測定と健康チェックカードの記入をお願いします
(6月1日は5月31日の隣に書いてください)。
健康チェックカードは保護者が確認の上、毎日持参させてください。



② 毎日ハンカチを持たせてください

学校の手洗い場にはペーパータオルなどは設置されていません。
ハンカチを忘れた児童が手についた水を払うような動作も
感染リスクのひとつです。ハンカチの大切さも合わせて
ご家庭でお話していただくと幸いです。



③ 毎日マスクを着用させてください

マスクは飛沫感染防止の要です。誰もが新型コロナウイルスを保有している可能性がある
ときですので、マスクをつけて登校するようにしてください。マスクの入手が困難な場合
は、ハンカチを折りたたむマスクでもかまいませんので、1枚多くハンカチを持たせてく
ださい。破れたときに備えて1つ多めに持っておくと安心です。

④ 保健室での休養は原則できません

学校内での感染拡大防止のため、体調不良や発熱のある
子どもを校内に留め置くことができません。体調不良の
お子様については、体温にかかわらずお迎えをお願い
します。また、登校前に少しでも具合が悪い場合はお休みしてください。



⑤ 手指消毒には手指消毒用アルコールや次亜塩素酸水を使用しています

手指の清潔には石鹸による手洗いが大前提ですが、
それにプラスして三ツ沢小学校では、手指消毒用
アルコールや次亜塩素酸水(弱酸性)を使用しています。
ご家庭の判断でこれらを使用させたくない場合は、
担任までお知らせください。



⑥ 水筒を持参することができます

学校の水道水は飲用水として問題ありませんが、
蛇口に口を近づけての水飲みによる感染の可能性
が考えられます。
また、マスクを長時間つけることにより、
熱中症になりやすいとも言われており、
こまめに水分補給をすることが大切であるため、
今年度は通年水筒を持参することができます。



⑦ 欠席連絡はマチコミか電話でお願いします

連絡帳の受け渡しによる欠席連絡は、感染予防の観点から今後しばらくは実施しません。
マチコミのメールでの欠席連絡が難しい方は電話でご連絡ください。

☆学校での感染症対策

① 登校時、活動中の健康観察をします

健康観察表をもとにお子様の体調を一人ひとり確認します。
体調不良時は保護者様のお迎えをお願いします。



② 手洗いを積極的に行います

登校時、教室に入る前や活動ごとに手を洗います。
補助として上記の消毒液を使用します。



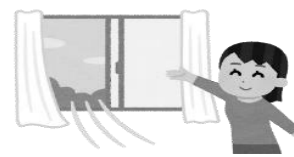
③ 全員がマスクを着用します

室内では常に児童・教職員ともにマスクを着用します。



④ 換気を徹底します

各教室、廊下の窓とドアは全開にします。
エアコンを使う時期になっても、扇風機を併用しながら
風が通るように窓を開けた状態にします。



⑤ 校内の消毒を行います

机やイス、ドアの取っ手、トイレ 流し場の蛇口などは
1日1回以上、児童の手が触れるものや共用のものは
適宜次亜塩素酸ナトリウムで消毒します。



⑥ 人と人との間隔をあけます

人と人との距離を1メートル以上（できれば2m）あけるようにして学習活動を行います。
児童が混み合うことが予想される昇降口や流し場には線を引くなど表示をしています。

⑧ 感染性のあるゴミ専用のゴミ箱を設置します

マスクや鼻をかんだティッシュに他の児童が触れてしまわないように、専用のごみ箱を各階に設置し、教職員が安全に処分します。

⑨ 心のケアを充実させます

見えない感染という恐怖、あたりまえの日常生活ができないことによるストレスが子どもに与える影響は計り知れません。学校が再開した際には、学習を詰め込むことに重きをおくのではなく、まずは心のケアやつながりを大切にしていきたいと考えています。
今の気持ちを言葉にする機会を設け、必要であれば専門機関をご紹介するなど、ご家庭とも情報交換をして参りたいと思います。

様々な面でご家庭にお願いとご負担をおかけしてしまっていますが、学校とご家庭で連携しながら、子どもたちが安全に学校生活を送ることができるようにしていきたいと思っておりますのでご協力をお願いします。

